



第131号
令和6年/6月発行
長野県
社会福祉事業団
長野県信濃学園
〒390-1401
松本市波田 44-17-8



『新年度あいさつ』

所長 藤原 香澄

4月1日付けで着任いたしました藤原と申します。昨年は所長不在の中での事業所運営となり、関係者の皆様にはご心配をお掛けしました。改めてこの場をお借りして感謝とお礼をお申し上げます。私ことになりませんが、信濃学園は久しぶりの入所支援の現場です。朝、元気に「行ってきますー!」と職員に見送られて登校することも達。手を振ったりうなづいたりしながら、にぎやかな登校風景です。その様な子どもと職員のやり取り

をみながら、改めて、ここ信濃学園が彼らの安心できる暮らしの場としてこのころの拠り所であることを実感するとともに、彼ら自身が自分の将来を選択していくことができる様にお手伝いしていくことが、私たちの責務だと感じているところです。

この4月、児童福祉法等の一部改正があり、障害児入所施設における入所児童等の地域生活移行時の調整の責任主体が県や政令市であることが明文化されました。私たちは、信濃学園で力を着けた子どもたちが、年齢にあった暮らしやライフステージに合った支援・必要な福祉サービスを受けながら地域で暮らししていくことを願っています。そのためには、子どもたちの個々のニーズを十分に受け止めた「地域移行計画」を作成し、ことも達の地域での生活を応援していくための道筋をしっかりと示

していきたいと思います。

信濃学園が設立されて以降、地域の皆様のあたたかなご支援に支えられて無事に多くの子ども達が、この学園から巣立っていきました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。これからも、地域の皆様とよい関係を作りながら、子ども達を送りだしていきたいと思



『信濃学園の安全計画について』

支援課長 小松 聖司

令和6年4月から安全計画が義務化されました。安全計画の留意事項に関する通知(ことも家庭庁、令和5年7月)においては、①事業所内外の支援(特に高リスク場面)のマニュアル化、②従業者へ

の定期的な研修や訓練の実施、③保護者への説明、④定期的な見直しの実施、などが求められています。信濃学園の安全計画はホームページに掲載したとおりです。あれこれ考えた結果、(あくまでも現時点では)1枚になりました。

ことも家庭庁の留意事項には「ひな形」がっています。当初、様々な場面(食事、送迎、プール等)ごとにリスクを想定して「ひな形」に沿ったものを作ればい

だろうと安易に考えていました。ある程度の形になったとき、ふとリスクマネジャー講習の講師の方の話を思い出しました。「どの事業所にもマニュアルはある。しかし、配布されたらロッカーに入れられっぱなしで活用されない、ということが少なからずある」。作っているうちに「ひな形」に沿った見栄えのよい安全計画を策定すること自体が目的となってしまう、安全計画の本来の目的が「こともたちの安全な生活を実現するためのツールである」ことを忘れてしまっていました。本来の目的を達成するために

は・・・そのためには・・・そのためには・・・と繰り返して練習した結果、初年度は安全計画を管理・運用する管理者と、それを現場で活用する職員の双方にとって扱いやすい「1枚」の形にし、運用面で補足していくことにしました。これがPDCAサイクルの最初のPになりますが、サイクルをまわしつづけることで安全計画の形は自ずと変わってくるはずですが、その経過等については、随時、信濃学園通信に掲載していきます。



新転任職員のか挨拶

- ① 趣味・特技
- ② セールスポイント
- ③ 一言



「新任のあいさつ」
支援員 猿田 朱里

- ① 書道
- ② たくさん食べるところ
- ③ 4月から信濃学園で支援員としてお世話になっていきます。利用者の皆さんに笑わせてもらったり、驚かされたら、支援を通して多くのことを学ばせて頂いています。より良い生活の場に行きたいという頑張ります。よろしくお願ひいたします。



「新任の挨拶」
支援員 山口 明日香

- ① 生け花、折り紙
- ② まじめなところ。
- ③ 4月から信濃学園に勤務しています。利用者の皆さんの個性を楽しみながら、支援を通して様々な事を日々学んでいます。利用者の皆さんが安心して頼れる支援員になるように頑張ります。よろしくお願ひいたします。



「転任の挨拶」
支援員 遠藤 樹

- ① 写真を撮ること
- ② 明るい性格
- ③ 西駒郷から転任してきました。成人施設での経験を活かしつつ、子どもたちの将来のために、自分ができることを精一杯取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。





「転任の挨拶」
支援員 古川 成美

① ライフへ行くこと

② いつでも笑顔

③ 初めての子ども施設の緊張、不安もありますが楽しい日々を過ごし、思いやりを持った支援ができるように頑張ります。



信濃学園写真館



職員体制

所長兼総務課長

藤原 香澄

【総務課】

主事（児童発達支援管理責任者）

戸部 淳

主事

平林 めぐみ

栄養士

吾妻 三智代

主事兼庁務員

唐澤 浩一

短時間勤務職員

森川 みどり

短時間勤務職員

村山 綾野

【支援課】

支援課長

小松 聖司

支援係長（支援調整担当）

佐藤 憲司

看護師

上島 知恵

支援員

青木 翼

支援員

木ノ本 美恵



《こまくさ寮》1班

支援員

小林 かをる

支援員

竹内 誉

支援員

野村 悦子

《東寮》2班

支援員

西村 健司

支援員

猿田 朱里

支援員

山口 明日香

支援員

立和田 圭吾

支援員

飯塚 正浩

《西寮》3班

支援員

北村 健一

支援員

五十嵐 淳

支援員

古川 成美



支援員

中込 拓哉

支援員

志村 遥

《南寮》

○4班

支援員

役田 あやの

支援員

遠藤 樹

支援員

勝野 享

支援員

白澤 益夫

支援員

伊藤 沙織

支援員

平林 さゆり

○5班

支援員

傳田 利佳

支援員

志水 裕紀子

支援員

平林 美奈子



支援員

大久保 遥佳

支援員

深澤 佐夜香

【利用者動向】

3月6日 南寮利用者1名

◎1名の利用者さんが退所しました。



【編集後記】

晴れたり雨が降ったりと、自然の変化に一喜一憂する今日この頃。

梅雨が明ければ夏がやってきます。利用者さんと一緒に季節の変わり目を楽しみながら日々過ごしています。

(D)

信濃学園ホームページアドレス

<https://nagano-swc.com/shirano/>